



2019年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月15日

上場会社名 あいホールディングス株式会社
 コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉田 周二
 四半期報告書提出予定日 2019年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績(2018年7月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	39,599	7.4	6,543	7.8	6,604	9.2	5,116	3.9
2018年6月期第3四半期	42,743	10.3	7,096	5.1	7,276	3.9	4,922	4.7

(注) 包括利益 2019年6月期第3四半期 5,062百万円 (1.4%) 2018年6月期第3四半期 4,990百万円 (3.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	108.03	
2018年6月期第3四半期	103.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期第3四半期	60,965	46,874	76.8	989.77
2018年6月期	59,696	43,707	73.2	922.89

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 46,835百万円 2018年6月期 43,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		18.00		20.00	38.00
2019年6月期		20.00			
2019年6月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	5.4	9,500	5.7	9,800	5.5	6,600	7.7	139.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期3Q	56,590,410 株	2018年6月期	56,590,410 株
期末自己株式数	2019年6月期3Q	9,231,259 株	2018年6月期	9,230,959 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期3Q	47,359,374 株	2018年6月期3Q	47,360,069 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、公的需要などの内需が下支えとなるものの海外経済の弱含みにより横ばいで推移いたしました。一方、海外において、米国経済の企業概況は堅調さを維持しているものの、中国経済は米中摩擦による輸出下振れ圧力の影響で停滞局面が続き、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は395億9千9百万円（前年同四半期比7.4%減）となり、営業利益は65億4千3百万円（前年同四半期比7.8%減）、経常利益は66億4百万円（前年同四半期比9.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51億1千6百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けの自社更新が今期より大幅に増加したことに加え、一般法人向けも堅調であったことにより、売上高は96億7千万円（前年同四半期比2.4%増）、セグメント利益は40億4千7百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、鉄骨業界向けの専用CADソフトの販売が引き続き堅調に推移したものの、今期は金融機関向け大型案件がなかったことにより、売上高は47億6千万円（前年同四半期比2.0%減）、セグメント利益は6億2千7百万円（前年同四半期比6.9%減）となりました。

③ 情報機器

情報機器につきましては、海外市場におけるコンシューマ向け小型カッティングマシンの販売の伸び悩みと共に米国による追加関税並びに新製品の開発投資の影響により、売上高は120億5千1百万円（前年同四半期比2.9%減）、セグメント利益は12億2千万円（前年同四半期比22.1%減）となりました。

④ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、計測機器が堅調に推移すると共に金属検査装置も収益に貢献し始めたことにより、売上高は15億9千1百万円（前年同四半期比2.3%減）、セグメント利益は1億4千7百万円（前年同四半期比31.8%増）となりました。

⑤ 設計事業

設計事業につきましては、耐震診断関連の需要一巡に加えて2018年7月の集中豪雨による自然災害の影響を受けたことにより、当四半期累計期間では売上高は35億5千1百万円（前年同四半期比9.2%減）、セグメント利益は3億5千8百万円（前年同四半期比39.5%減）となりました。

⑥ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、低採算事業を縮小したことにより売上高は50億1千6百万円（前年同四半期比37.8%減）、セグメント利益は1億7千万円（前年同四半期比8.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して12億6千8百万円増加し、609億6千5百万円となりました。主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金12億2千7百万円増加、リース投資資産24億2千3百万円減少、固定資産の土地14億5千5百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して18億9千8百万円減少し、140億9千万円となりました。主な要因は、流動負債のリース債務23億9千9百万円減少等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して31億6千7百万円増加し、468億7千4百万円となりました。主な要因は、四半期純利益51億1千6百万円の計上、配当金18億9千4百万円の支払、等であります。この結果、自己資本比率は76.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年8月17日付の「平成30年6月期決算短信」にて公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,948	21,474
受取手形及び売掛金	7,677	8,904
リース投資資産	4,361	1,937
商品及び製品	4,756	4,695
仕掛品	551	448
未成工事支出金	189	169
原材料及び貯蔵品	1,003	951
その他	1,204	1,160
貸倒引当金	△44	△46
流動資産合計	40,648	39,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,470	1,835
土地	4,626	6,081
その他(純額)	1,428	1,682
有形固定資産合計	7,525	9,599
無形固定資産		
のれん	2,889	3,280
その他	354	358
無形固定資産合計	3,244	3,639
投資その他の資産		
投資有価証券	1,964	2,040
関係会社株式	4,521	4,115
その他	1,809	1,893
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	8,277	8,031
固定資産合計	19,047	21,270
資産合計	59,696	60,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,938	4,144
リース債務	4,021	1,622
未払法人税等	1,156	383
賞与引当金	130	513
製品保証引当金	0	0
受注損失引当金	6	3
その他	2,652	2,778
流動負債合計	11,907	9,447
固定負債		
リース債務	1,018	1,046
退職給付に係る負債	1,339	1,374
資産除去債務	8	8
その他	1,715	2,213
固定負債合計	4,081	4,642
負債合計	15,988	14,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,030	9,030
利益剰余金	34,555	37,777
自己株式	△4,700	△4,701
株主資本合計	43,885	47,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	188
為替換算調整勘定	△412	△417
退職給付に係る調整累計額	△49	△43
その他の包括利益累計額合計	△211	△271
非支配株主持分	33	39
純資産合計	43,707	46,874
負債純資産合計	59,696	60,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
売上高	42,743	39,599
売上原価	26,213	23,266
売上総利益	16,530	16,332
販売費及び一般管理費		
役員報酬	267	282
給料及び手当	3,103	3,119
賞与	400	426
賞与引当金繰入額	292	355
退職給付費用	157	150
その他	5,214	5,455
販売費及び一般管理費合計	9,433	9,789
営業利益	7,096	6,543
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	—	0
持分法による投資利益	290	98
その他	29	19
営業外収益合計	323	121
営業外費用		
支払利息	6	4
為替差損	115	33
貸倒引当金繰入額	0	0
支払手数料	—	11
その他	19	11
営業外費用合計	143	60
経常利益	7,276	6,604
特別利益		
投資有価証券売却益	136	—
固定資産売却益	—	0
段階取得に係る差益	—	594
その他	3	—
特別利益合計	139	594
特別損失		
固定資産除却損	7	12
固定資産売却損	—	0
関係会社株式売却損	—	41
事業構造改善費用	12	—
事務所移転費用	—	41
その他	2	6
特別損失合計	23	102
税金等調整前四半期純利益	7,393	7,096
法人税、住民税及び事業税	2,411	2,125
法人税等調整額	52	△150
法人税等合計	2,463	1,974
四半期純利益	4,929	5,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,922	5,116

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	4,929	5,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	289	△13
為替換算調整勘定	△295	25
退職給付に係る調整額	11	6
持分法適用会社に対する持分相当額	55	△78
その他の包括利益合計	60	△60
四半期包括利益	4,990	5,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,982	5,056
非支配株主に係る四半期包括利益	7	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高										
外部顧客へ の売上高	9,441	4,856	12,417	1,629	3,909	8,058	40,312	2,429	1	42,743
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	57	92	39	—	0	2	191	135	△327	—
計	9,498	4,948	12,457	1,629	3,910	8,060	40,504	2,565	△326	42,743
セグメント 利益	3,675	673	1,567	111	591	157	6,776	258	60	7,096

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダー及び自動おしぼり製造機の製造・販売、保守サービスの提供、並びに、ソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額60百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益56百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高										
外部顧客へ の売上高	9,670	4,760	12,051	1,591	3,551	5,016	36,641	2,957	1	39,599
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	35	92	48	—	4	2	183	100	△283	—
計	9,705	4,852	12,100	1,591	3,555	5,018	36,824	3,057	△282	39,599
セグメント 利益又は損失 (△)	4,047	627	1,220	147	358	170	6,572	△69	39	6,543

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダー及び自動おしぼり製造機の製造・販売、保守サービスの提供、並びに、ソフトウェアの開発・販売等を行っております。
2. セグメント利益又は損失の調整額39百万円には、セグメント間取引消去△12百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益52百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。